

## 平成19年度 第1回府中市防災会議 会議録（要旨）

- 1 開催日時 平成19年7月26日（木）午前10時5分～11時20分
- 2 開催場所 府中市役所北庁舎第4会議室
- 3 出席委員 野口忠直会長 塩田利男委員 中島信一委員 田中健司委員  
原拓二委員 竹内健祐委員 星良幸委員 矢ヶ崎一幸委員  
松本三喜夫委員 大野明委員 久保謙治委員 市村近夫委員  
横田実委員 森谷康雄委員 齋藤清委員 金子広文委員  
杉田廣己委員
- 4 代理出席 東京都北多摩南部建設事務所副所長 東京電力(株)多摩支店武蔵  
野副支社長
- 5 欠席委員 友松栄二委員 鈴木喜久夫委員 新海功委員 三浦徳之委員  
田口俊夫委員
- 6 事務局 石阪防災課長 萩原防災課長補佐 大木主任 山田作業員  
長谷川事務職員
- 7 議 事 (1) 審議事項  
府中市地域防災計画修正の基本的な考え方について（案）  
平成19年度府中市総合防災訓練の実施について（案）  
(2) 報告事項  
平成19年度災害対策主要事業について  
(3) その他
- 8 公開・非公開の別  
公開（傍聴者の数 1人）

### 会議内容（要旨）

**萩原補佐** 大変お待たせしました。定刻となりましたので、ただ今より平成19年度第1回府中市防災会議を開催させていただきます。まずはじめに、本会議の会長であります野口市長よりごあいさつを申し上げます。会長よろしくお願ひいたします。

**野口会長** 本日は大変お忙しいところ、府中市防災会議にご出席いただきまして誠にありがとうございます。皆様には日頃より防災行政をはじめといたしまして市政全般にわたりましてご理解とご協力を賜っております。この場をお借りいたしまして厚くお礼申しあげます。この防災会議は、災害対策基本法の規定により設置しているものでございます。今回は「府中市地域防災計画修正の基本的な考え方」と本年度の「総合防災訓練」につきまして、ご審議いただくことになっております。よろしくお願ひいたします。

一昨年、7月の千葉県北西部を震源として発生した地震では、府中市では震度3の揺れを観測し、エレベーターが停止するなどの被害がありました。足立

区では震度5強の地震が観測され、都内においては鉄道機関の不通やエレベーターが停止するなど、改めて首都直下地震に対する新たな課題が浮き彫りになりました。さらに、本年は3月に能登半島地震、続いて三重県地震、10日ほど前には3年前の地震による傷がまだ癒えていない新潟県におきまして、新潟県中越沖地震が発生し、柏崎市をはじめ各地で甚大な被害を受けているところでございます。

このような中、本年5月に都は地震による様々な被害の軽減を図るため、新たな減災目標を掲げ「東京都地域防災計画」を修正しております。本市におきましても、都の計画に基づき安全で快適に住めるまちづくりを目指し「府中市地域防災計画」を抜本的に見直す予定でございます。

自然災害の発生を防ぐことはできませんが備えることにより被害を最小限に抑えることは可能です。このような状況を踏まえ、本年度の総合防災訓練も、防災機関相互における「協力連携訓練」を充実させるとともに、自主防災組織や自治会の方々など市民が主体となった「地震発災対応型防災訓練」を実施する予定であります。

日頃より防災機関がその有する全機能を有効に発揮して、災害の予防に心がけていただくとともに、いざ災害が発生した場合における迅速な応急対策や復旧活動などの体制を充実していくことが、市民の生命・財産を災害から守り「災害に強いまちづくり」につながるものと考えております。皆様方におかれましては、どうぞなお一層のお力添えを賜りますようお願い申しあげまして、ご挨拶とさせていただきます。

**萩原補佐** 引き続きまして、人事異動等によりまして委員の交代がございましたので、ここで新たに委員に委嘱させていただきました方をご紹介します。お名前をお呼びいたしますので、誠に恐縮ですがご起立ねがいます。

(農林水産省関東農政局 東京農政事務所 食糧部防災倉庫調整官 塩田利男委員  
社団法人東京都府中市歯科医師会 副会長 杉田廣己委員をそれぞれ紹介)

**萩原補佐** 続きまして、4月1日付けで府中市の定期異動で新たに委員に委嘱した職員を紹介いたします。

(府中市子ども家庭部長 松本三喜夫委員を紹介)

**萩原補佐** 以上、新委員をご紹介します。それでは、これより議事に移らせていただきます。会長よろしく願いいたします。

**野口会長** それでは、府中市防災会議運営規定第3条に基づき議事につきましては、会長であります私が行うこととなっておりますので、皆様のご協力により、スムーズに会議を進めたいと思います。よろしく願い申し上げます。議事の(1)審議事項の「府中市地域防災計画修正の基本的な考え方について(案)」を議題といたします。事務局、説明ねがいます。

**萩原補佐** 本日ご審議いただきます審議事項の「府中市地域防災計画修正の基本的な考え方について(案)」は、平成19年7月18日に開催された、当会

議の専門部会である地震部会において了承されましたので、ここにご報告いたします。それでは了承されました内容について、ご説明いたします。

(事務局、資料 - 1 に基づき説明)

**野口会長** 以上で説明が終わりました。何かご意見ご質問はございますか。

**横田委員** 近年日本各地地震災害が発生しており、東京においても地震発災が懸念されていますが、府中市の地域防災計画の修正のポイントはどのような点になるのですか。

**萩原補佐** 地震の発生等を防ぐことは出来ませんが、被害を小さくすることは可能と考えます。そのためにも、地域防災計画の修正に当たりましては、減災目標を立て、それに対する対策を講じるとともに、自助・共助を基本とした防災訓練の充実や地域ごとの防災行動力の向上が必要であると考えます。また、確実な災害対応を確保するために、具体的な職員初動マニュアルを作成します。

**野口会長** その他に何かご質問はございますか。

**星委員** 府中市では発災時の初動班を確保しており、有意義であると思いますが、これまでにどんな訓練・取組みをしてきているのですか。また、府中市では実際に地震が発生したときに、1時間以内に何人の職員を動員することが可能なのですか。

**萩原補佐** 初動班の訓練については職員参集訓練と初動班参集訓練を行っています。職員参集訓練では抜き打ちでの非常参集をして災害対策本部を設置します。また、初動班参集訓練では被害状況の把握、被災情報の収集・整理、住民の避難誘導などの訓練を行っています。出動態勢については1時間以内に災害対策本部員は全員動員可能であり、初動班を除く市内在住職員の5割にあたる約300人の動員が可能であると考えています。

**野口会長** 他に質問等がないようですので、お諮りします。「府中市地域防災計画修正の基本的な考え方について(案)」ご異議ございませんでしょうか。

(異議無しの声)

**野口会長** ないようですので、「府中市地域防災計画修正の基本的な考え方について」は承認されました。つづきまして、審議事項の「平成19年度府中市総合防災訓練の実施について(案)」を議題といたします。事務局、説明ねがいます。

**萩原補佐** 審議事項と同じく、審議事項の「平成19年度府中市総合防災訓練の実施について(案)」につきましても、地震部会において了承されましたので、ここにご報告いたします。それでは了承された内容につきまして、ご説明いたします。

(事務局、資料 - 2 に基づき説明)

**野口会長** 以上で説明が終わりました。何かご意見ご質問はございますか。

( 質疑なし )

**野口会長** 質問等がないようですので、お諮りします。「平成 19 年度 府中市総合防災訓練の実施について(案)」ご異議ございませんでしょうか。

( 異議無しの声 )

**野口会長** ないようですので、「平成 19 年度 府中市総合防災訓練の実施について」は承認されました。つづきまして議事の(2)の報告事項「平成 19 年度 災害対策主要事業について」事務局、説明ねがいます。

( 事務局、資料 - 3 に基づき説明 )

**野口会長** 以上で説明が終わりました。何かご質問はございますか。

( 質疑なし )

**野口会長** ないようですので、議題の(3)「その他」ですが、事務局の方で何かありますか。

**萩原補佐** 本日、ご出席いただいております府中消防署長市村様、東京電力(株)多摩支店武蔵野支社副支社長様、東京ガス(株)多摩支店長金子様より、活動状況等についてお話を承りたいと存じます。

**野口会長** それでは、府中消防署長市村様、よろしくお願いいいたします。

**市村委員** 府中市内の火災の被害状況は、昨年度の同時期よりも増加しており、その原因として最も多いのは放火とタバコとなります。また、先日の渋谷の爆発事故では、消防車 55 台・消防職員 230 名が出動しました。地震時は、東京消防庁では震度 5 強で全職員が参集することになっています。参集手段は徒歩・バイク・自転車などであり、1 時間で全職員の 70% (約 13,000 人) が参集する予定になっております。地震時は、1 つの火災に対して消防隊 1 隊と消防団 1 隊の合計 5 口で消火対応を行います。また、現在建設中の府中消防署新庁舎は府中市役所防災課との合築を予定しており、これは東京都の区市町村では初の試みとなります。

**野口会長** ご説明ありがとうございました。何かご質問はございますか。

( 質疑なし )

**野口会長** ないようですので、引き続き東京電力(株)多摩支店武蔵野支社副支社長様、よろしくお願いいいたします。

**東京電力(株)多摩支店武蔵野支社副支社長** 新潟県中越沖地震における復旧状況等についてご説明します。今回は世間をお騒がせしてしまい申し訳ありません。柏崎市の刈羽崎原子力発電所のこの夏中の復旧は不可能となります。今夏の電

力需要が通年と同様であるならば、他電力会社からの電力供給によって対応することになります。今回の地震では、35,000件の停電被害が発生しました。また、施設被害は電柱倒壊533基、電線断線等1,900箇所、引込み線の断線900箇所、変圧器の故障2,700基であり、対応要員は2,100名（東北電力会社1,700名、他電量会社400名）でした。

**野口会長** ご説明ありがとうございました。何かご質問はございますか。

（質疑なし）

**野口会長** ないようですので、引き続き東京ガス(株)多摩支店長金子様、よろしくお願いたします。

**金子委員** 新潟県中越沖地震における復旧状況と多摩地区での対応方針についてご説明します。ガス被害は柏崎市内で約30,000件発生しました。柏崎市は市営ガスですが、今回は全国のガス会社が応援で駆けつけて対応しました。地震発災の翌日には1,500名（内東京ガス750名）が現地に入りました。現地では、激しい道路の損壊のため埋設されているガス管が被災した箇所も見受けられました。また、水の漏洩がひどく、これがガス管に入ったことが復旧が遅れる要因の一つとなりました。応援部隊の拠点は六日町という場所にあり、被災地まで60キロメートルも離れているため、移動に時間を要し、わずかな睡眠時間で活動することを余儀無くされている状況にあります。

多摩地区においては、震度7以上でもガス施設の被害は起こらない仕組みを導入しています。府中市内に設置されている緊急遮断弁は地震センサーに反応して地震感知後3分以内に自動的に遮断する仕組みとなっており、また、被害が無い箇所ではガス供給が続けられる仕組みとなっています。各家庭にはマイコンメーターが設置されており、震度5強以上でガス供給が停止する仕組みとなっています。震災時において避難所が開設された場合には、都市ガスを供給するほか、LPガスの供給も可能となっています。なお、震災時の復旧目標は1ヶ月以内としています。今回の地域防災計画の修正には、積極的に協力させていただきたいと考えています。

**野口会長** ご説明ありがとうございました。何かご質問はございますか。

（質疑なし）

**野口会長** ないようですので、以上をもちまして本会議を終了させていただきます。長時間にわたりご審議いただき、誠にありがとうございました。